

学校だより

筑波大学附属大塚特別支援学校

平成24年 4月27日(金) 第2号



新緑の鮮やかな季節の到来、そして大型連休の開始です。ご家族で行楽や地域の催し等をご家族でお楽しみ下さい。人が少なくなった都会の散策も一興です。

4月末から5月初めの家庭訪問・面談週間へのご協力ありがとうございました。聞き取りました内容は、できるかぎり個々の幼児児童生徒の支援に活かして参ります。

<授業参観日について>

保護者会のある日の午前中は授業参観日となっております。全学部の授業が参観できます。

<保険の加入について>

本校では「カンガルー保険」または「A I U保険」への加入をお願いしております。途中からでも加入できますので、是非、ご協力をお願い申し上げます。

<伊藤明子先生からお手紙をいただきました>

先日の離任式には大勢の皆さん、特に卒業式を終えたばかりの皆さんが来てくださったこと、とてもうれしく、ありがとうございました。私は大塚で小学部、中学部、高等部を“明子先生”として経験させていただき、楽しい18年半を過ごすことができました。お母様方の明るい笑顔、一生懸命さにいつも元気を頂いていました。これからはご自身の時間も大切になさって、心に“楽しさ”を充電しながら、お子様の自立に向けてがんばって下さい。私も、“自分が元気になること”を拓けながら6人の孫の“明子バーバ”を楽しもうと思っています

<澤田耕平先生からもいただきました>

半年間大変お世話になりました。とても短い期間ではありましたが、私にとってはかけがえのない大切な半年間でした。大塚特別支援学校の子どもたちと一緒に過ごすことができた縁や、お世話になった多くの方々への感謝の気持ちでいっぱいです。半年間過ごした思い出を大切にしながら、また違う場所で一生懸命に前を向いて努力していきます。そして、子どもたちがいつまでも笑顔で健康であることを願っています。本当にありがとうございました。

5月の予定

- 1日(火) 家庭訪問週間13:00下校～2日
聴力検査(中高1・3 小1235)
- 2日(水) にこにこひろば
- 3日(木) 憲法記念日
- 4日(金) みどりの日
- 5日(土) こどもの日
- 7日(月) 合同朝会14:00下校
運動会全体練習
- 8日(火) 作業開始(高)
発育測定・スマイル(高)
- 9日(水) 耳鼻科検診(全) 13:15
発育測定・スマイル(中) にこにこひろば
- 10日(木) 作業開始(中) 発育測定(幼小)
- 14日(月) 合同朝会 私大実習(幼)～5/25
- 15日(火) 運動会予行 介護等体験①
お弁当給食
- 16日(水) 運動会予行雨天代日
- 17日(木) 心臓検診(小1中1高1) 9:30
- 19日(土) 運動会(雨天休業→翌日順延)
介護等体験②
- 20日(日) 運動会代日 青年学級
- 21日(月) 振替休業日(運動会)
- 22日(火) 働く消防写生会
- 23日(水) 働く消防写生会雨天代日
にこにこひろば(幼) 尿検査(二次)
ミニ避難訓練 小そら宿泊説明会
- 24日(木) 校外学習(中)
- 25日(金) 第1次現場実習壮行式 9:00
- 28日(月) 合同朝会
第1次現場実習(高2・3年～6/15)
- 29日(火) 小そら宿泊事前内科検診13:30
内科検診(幼) 13:30
- 30日(水) 小そら宿泊学習(～1日)
小はなつき宿泊説明会
にこにこひろば
- 31日(木) 中3高1実習先見学

<比嘉展寿先生からお手紙をいただきました>

大塚特別支援学校の皆様こんにちは、このたび沖縄に戻ることになりました支援部の比嘉です。離任式では温かいお心遣いを頂き本当に有難うございました。離任式の当日はまだまだ引き継ぎの仕事が多く、大塚特別支援学校から離れることの実感が持てていなかったのですが、今、空港でこの手紙を書いていると、何とも言えないさびしい気持ちがいっぱいです。

保護者の皆様にはいつも笑顔で受け入れて頂き、感謝感謝の三年間であります。立場上、様々な場所で全ての学部の保護者の方とお話しをする機会があったので、そのことが本当によかったなと思っています。

私は特別支援教育に関わるようになって九年になりますが、ここ大塚での三年間で保護者の皆様に教えて頂いたことは、私の気づきとなり、大切な財産になりました。そしてなにより、保護者の皆様の熱い熱い思いに勇気と元気を頂きました。この思いを胸に一年中暑い暑い沖縄で、さらに熱く熱く子どもたちと関わっていかうと思っています。

大塚特別支援学校の職員の皆様には、公私共々本当にお世話になりました。力不足でご迷惑をおかけすることが多々ありましたが、そのような私にも様々な機会にチャンスを頂き、この三年間でやってみたいこと、頑張ってみようと思う存分させて頂きました。後にも先にもこんな三年間は無いだろうと思っています。

私は常々、大塚特別支援学校の課題は全国の特別支援学校の課題だと思っています。全国の公立の特別支援学校でいま大きな課題になっているところは、大塚でも難しい課題として日々取り組まれ、その実践結果を多くの人たちが待ち望んでいます。どんな課題にも真摯に向い合い、前向きに取り組んでいる大塚の先生方の姿は本当に尊いと思います。また、それを支える事務や給食、保健室や用務の方々などのご努力や細かなご配慮には本当に頭が下がります。多くの課題はすぐに結果が出ないものばかりですが、これからも「どうしたらできるか」を考え続ける大塚特別支援学校が見たいと思っています。私は立場が変わり、距離が少し離れてしまっていますが、今後も大塚の職員という気持ちでがんばっていきたいと思います。

最後になりましたが、大塚でお世話になった全ての方々に、心から感謝申し上げます。そしてこれからもどうぞよろしく願いいたします。ファイトの歌と大塚特別支援学校のスピリットを沖縄の地のも広めたいと思います。本当に本当に有難うございました。

比嘉展寿 四月一日 羽田空港にて

～～～お世話になった先生がた、お元気で～～～